



2026 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイフク
代 表 者 名 代表取締役社長 寺井 友章
(コード：6383 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 CFO 日比 徹也
電 話 番 号 06-6472-1261 (代)

通期業績予想、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正のお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 2 月 12 日に公表した、2026 年 12 月期（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想を以下のように修正しました。

また、2026 年 8 月 6 日開催の取締役会において、剰余金の配当（中間配当）を決議するとともに、期末配当予想を修正しましたのでお知らせします。

1. 業績予想の修正

2026 年 12 月期通期連結業績予想の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	700,000	105,000	108,500	80,000	217.57
今回発表予想 (B)	735,000	113,000	116,500	86,500	233.55
増減額 (B－A)	35,000	8,000	8,000	6,500	—
増減率 (%)	5.0	7.6	7.4	8.1	—

2. 剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2026 年 2 月 12 日公表)	前期実績 (2025 年 12 月期中間期)
基準日	2026 年 6 月 30 日	2026 年 6 月 30 日	2025 年 6 月 30 日
1 株当たり配当金 (円)	40.00	36.00	34.00
配当金総額 (百万円)	14,903	—	12,516
効力発生日	2026 年 9 月 3 日	—	2025 年 9 月 10 日
配当原資	利益剰余金	利益剰余金	利益剰余金

3. 配当予想の修正

	1株当たり配当金（円）		
基準日	第2四半期末(中間)	期末	年間合計
前回予想	36.00	46.00	82.00
今回修正予想		50.00	90.00
当期実績	40.00 (効力発生日：2026年9月3日)	—	—
前期実績（2025年12月期）	34.00	44.00	78.00

4. 修正の理由

売上高は、半導体生産ライン向けシステムにおいて、前期末受注残高をベースに案件が順調に進捗したことに加え、一部案件の売上計上が前倒しで推移したことから上方修正しました。

利益については、増収効果に加え、生産効率化の進展やプロジェクト管理の改善等により収益性が向上したことから、各利益項目を上方修正しました。

受注高については、受注環境が良好に推移していることから、通期の受注高予想を780,000～820,000百万円から860,000～900,000百万円に上方修正しました。

なお、2026年12月期の為替レートについては、対米ドル150円の期初前提を158円に見直しています。為替前提見直しによる通期連結業績予想への影響額は、受注高で300億円、売上高で240億円、営業利益で40億円の増加です。

また、当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営上の最重要事項の一つと位置付け、剰余金の配当は、連結当期純利益を基準とする業績連動型の配当政策を採用しています。2024年4月に開始した「2027年中期経営計画」では、株主還元方針として、連結配当性向35%以上（各年度）を目標としています。

当社の株主還元方針及び利益面における業績予想の上方修正を勘案し、2026年12月期の第2四半期末（中間）配当を前回予想から1株当たり4円増配の40円とすることを本日の取締役会で決議しました。また、期末配当予想についても1株当たり4円増配の50円とすることとしました。年間合計では、1株当たり8円増配の90円の予想となります。これに伴い2026年12月期の連結配当性向は38.5%になる見込みです。

（注）上記予想は、当社が本業績予想及び配当予想修正の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因で予想値と異なる結果となる場合があります。

以 上